

庁議記録（令和6年5月9日開催分）

《その他事項》

◆株式会社中日ドラゴンズとのパートナーシップ協定の締結について

（市政企画部 秘書政策課）

可児市におけるスポーツ振興を基軸とした楽しく笑顔あふれるまちづくりを推進することを目的として、令和6年5月8日（水）パートナーシップ協定（包括連携協定）を締結した。可児市地域におけるスポーツ、健康増進、教育、まちづくり等の振興に関することなど、幅広い分野で連携を図るため、各課において、積極的かつ効果的に活用すること。

【庁議での意見】

- 協定の活用を通して、市民が可児市に住んでいることに誇りや魅力を感じられるように取り組むこと。

◆令和6年度水防訓練について

（総務部 防災安全課）

近年激甚化する風水害に備え、本部運営方法の確認、関係機関との情報共有、避難所運営や現場対応について訓練を行う。なお、岐阜県統合型GISを活用し、「情報の伝達」に重点をおく。

【庁議での意見】

- 職員が重要な使命を担っていることを再確認できるような訓練にすること。
- 外国籍市民が多いため、フレビア等関係機関と十分な連携を図ること。

◆危機発生報告について

（福祉部 国保年金課）

後期高齢者医療被保険者を対象とした「ぎふ・すこやか健診」において、検査機関の機器設定誤りにより、4月1日から17日までの検体の血糖検査ができていなかったことが判明した。該当者79名に対し、検査機関から謝罪と説明の文書、再採血の依頼文等を発送するとともに、直接該当者へ連絡を実施した。今後、機器操作の確認及び二重チェックの徹底を求め、再発防止に努める。